

Ⅶ 幼・保等、小、中連携の推進

1 新 肥後っ子がやきプランについて

(1) 幼・保等、小、中連携について

(熊本県教育委員会HPより)

取組	連携の視点	ステップ	連携内容
各機関で	情報連携	ステップ1 a	幼稚園・保育所等、小学校の教員・保育士が入学前に子どもの実態を交換し合う。
		ステップ1 b	幼稚園・保育所等、小・中学校が教育・保育目標、経営案、行事、お便り等を交換し合う。
	行動連携	ステップ2	子ども間の交流を行う。
		ステップ3	幼稚園・保育所等、小・中学校の教員・保育士が相互に教育・保育を参観し合い、事後に意見を交換し合う。
		ステップ4	参観を通じた学びから、指導・援助方法を工夫改善する。
		ステップ5	各校・所(園)に連携担当者を位置付け、幼・保等、小、中連携の全体計画、年間指導計画を作成し、連携・交流を教育課程に位置付けるなど、計画的に実践する。
		ステップ6	子ども間交流におけるチーム体制を明確にして取り組む。
各協議会	目標連携	ステップ7	連携推進のための組織(連絡協議会等)を作る。
		ステップ8	上記会議を中心に実態を調査し、地域ではぐくむ子ども像を明確にする。
		ステップ9	目指す子ども像をはぐくむ連携カリキュラムを作成する。
		ステップ10	子ども像の育成を目指して連携カリキュラムに沿って、地域で取り組む。

※自校の状況は、どのような状況でしょうか。見直し・改善を進めましょう。

(2) 幼・保等と連携したスタートカリキュラムの活用について

【D小学校のスタートカリキュラム (例)】									
〔 〕小学校スタートカリキュラム									
【4月 第1週】		ねらい		・級友(友だち)や担任に親しみをもたせ、安心感をもたせ、教室周辺の環境やその使い方に慣れさせる。					
校時	行事予定	1	2	3	4	5	国	算	生
11日(月)	入学式	【行事】 入学式 へんじをしよう	【行事】 入学式	【学活】 みなさんよろしく	【生活】 1年生のスタートだ 【学活】 じょうずにならんで しゃしんとろう				0.5
12日(火)		【生活】 どうぞよろしく 【音楽】 うたでなかよし	【生活】 学校、どんなところ？ トイレの使い方 つくえ・どうぐ	【国語】 へんじとあいさつ あさ	【学活】 あんぜんにかえ ろう (掃りの準備・ 掃りのコース)		1		1.5
13日(水)		【書写】 じをかくしせい えんぴつのにぎり方	【生活】 学校、どんなところ？ しょくいんしつ ほけんしつ	【道徳】 力をあわせて	【学活】 あんぜんにかえ ろう (掃りの準備・ 掃りのコース)		1		1
		【行事】	【生活】	【体育】	【算数】				

毎年、スタートカリキュラムを見直し、作成され、活用されていることと思います。校区の幼稚園や保育所に情報提供したり、意見を聞いたりして改善・活用し、よりなめらかな接続を図りましょう。
(「新 肥後っ子がやきプラン」H29.3月配付より)

(3) くまもとキッズウィークの取組

たくましく心豊かな熊本の子どもを育むため、9月1日から9月15日(9月の「肥後っ子の日」)までの15日間を「くまもとキッズウィーク」としてしています。この期間に、基本的な生活習慣の定着に向け、家庭、幼・保等、小、中等で連携し、取り組みましょう。

2 上益城郡中学校区「学力向上」研究指定事業（上教委連）の活用について

(1) 趣旨

本郡の学校教育における重要課題である「学力向上」について、中学校区の実態に即した学校間や保護者・地域等との連携協力による取組を推進し、その成果を発表することなどにより、本郡教育の振興に資するため、中学校区「学力向上」研究指定を行う。

本研究の推進及び普及を図るため、要項に定める研究助成金を交付する。

(2) 小中連携の実践事例について

(平成30年2月7日付け上教第1384号)

別添

小中一貫した教育課程の編成・実施に関する事例集

- ◆本事例は、平成28年12月に公表した「小中一貫した教育課程の編成・実施に関する手引」とともに、文部科学省ウェブサイトにて掲載しています。

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/ikkan/1357575.htm

現在、全国において様々な小中一貫教育が展開されていることから、その一層の充実が図られるよう、全国各地の特色ある学校の取組の概要や工夫を盛り込んだ事例集を作成しました。

「小中一貫した教育課程の編成・実施に関する手引」に基づき、各事例2ページにわたり「学校・市町村概要」「導入経緯」「小中一貫教育の取組概要」「取組の工夫」「これまでの成果と課題、今後の取組」を記載しています。

事例の内容

- **事例①** 教科等の系統性・連続性を踏まえた学習指導【系統図や指導計画の作成・活用】
[京都市] 東山泉小中学校
- **事例②** 教育課程の特例の活用【小中一貫教科等の設定】
[千葉県] 市川市立塩浜学園（義務教育学校）
- **事例③** 教科等を横断した学習指導に関する工夫【授業における指導】
[大阪府] 高槻市立第四中学校区ゆめみらい学園
- **事例④** 教科等を横断した学習指導に関する工夫【学習方略・学習スキルに関する指導】
[鳥取県] 伯耆町立岸本中学校区
- **事例⑤** 教科等を横断した学習指導に関する工夫【個別指導や家庭学習に関する指導】
[広島県] 呉市立川尻中学校区
- **事例⑥** 学年段階の区切りの柔軟な設定【保幼小連携で小中一貫教育の基盤を強化する】
[鳥取県] 福部未来学園（併設型小学校・中学校）
- **事例⑦** 小学校高学年における教科担任制, 乗り入れ指導～小学校高学年における教科担任制
[東京都] 品川区立品川学園（義務教育学校）
- **事例⑧** 小学校高学年における教科担任制, 乗り入れ指導～相互乗り入れ指導
[神戸市] 神戸市立義務教育学校港島学園（義務教育学校）
- **事例⑨** 多様な異学年交流の設定【教科等における共同学習】
[広島県] 呉中央学園
- **事例⑩** 特別支援教育の充実【学習環境への継続的な配慮】
[奈良県] 奈良市富雄第三小中学校
- **事例⑪** 人間関係や相互の評価を固定化させない工夫【固定化を回避する工夫】
[宮崎県] 延岡市立北方学園



文部科学省

この他にも、平成29年6月に文部科学省から配付された「小学校外国語活動・外国語」研修ガイドブック（P. 182～）にも、小中連携に関しての事例が掲載されています。文部科学省のHPからも本ガイドブックは、ダウンロードできます。